

科目名	P A L（専門職韓国語）	科目コード	1263	単位数	2
担当者名	水野 俊平 高野 康夫	開講セメスター	第8セメスター	開講年次	4年次

● 授業のねらい

- ・この科目は「躍動する北東アジア地域の発展に貢献する」という本学の教育方針、および「国際的視野に立つ異文化コミュニケーション能力の涵養」という学位授与方針に従って行われます。
- ・訪日韓国人観光客の特徴を知り、そのニーズに合わせた北海道の魅力を韓国語で発信できるよう、講義内のプレゼンテーションや課題への取り組みを通して、高度な言語運用能力を養います。

● 到達目標

1. 北海道の魅力を再発見・新発見する。
2. 韓国人観光客の特徴を知り、情報の受け手の立場に立った韓国語表現を習得し、効果的に運用できるようになる。

● 授業内容

- 1週目 北海道の概要・地域ごとの特色(1)道北
- 2週目 地域ごとの特色(2)道南・道東
- 3週目 地域ごとの特色(3)道央
- 4週目 データから見る訪日韓国人観光客の特徴
- 5週目 韓国人観光客の人気スポットとこれからのトレンドを探る
- 6週目 フィールドワーク ~韓国人に人気の観光スポットを現地調査する
- 7週目 情報の受け手の立場に立った情報発信を考える
- 8週目 北海道の食材・郷土料理・酒
- 9週目 北海道の気候と自然
- 10週目 北海道遺産の概要
- 11週目 北海道遺産をさらに知る
- 12週目 フィールドワーク ~北海道遺産に関すること
- 13週目 北海道の公共交通網
- 14週目 訪日韓国人観光客向けツアーの企画・作成
- 15週目 作成したツアーのプレゼンテーション・これからの北海道の観光について考える（講義のまとめ）
- 16週目 やむを得ず15週目までの授業内容を実施できなかった場合、補修講義を行います。

● 準備学習(予習・復習)等の内容

- ・週3時間の予習・復習を行うこと。予習・復習の内容については、講義中に指示します。

● 成績評価の方法・基準

- 各講義のテーマに沿ったプレゼンテーションや課題学習の点数に、講義への貢献度・姿勢・態度を加味し、総合的に評価します。

● 履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法

<履修上の留意点>

- ・成績の評価は全16週のうち、11週以上講義に出席した学生を対象とします。
  - ・講義中の私語、遅刻、欠席、教室内での飲食、積極性を欠く受講態度は評価から減点します。
- P A L（専門職韓国語）を履修していることが望ましい。

<課題に対するフィードバック方法>

講義中に講評、解説を行います。

● テキスト

特になし。

● 参考書

- 一般社団法人北海道商工会議所連合会『北海道観光ハンドブック』
- 札幌商工会議所『北海道産食材ハンドブック』
- 北海道新聞社『「北海道遺産」読本』

● 更新日付

2019/03/14 02:47